

呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) 第12回 教育セミナー

～ 胸部X線写真, HRCT読影の基礎から展開へ ～

開催形式 A)会場講義 会 期: 2023年8月19日(土) 9:25～16:50
会 場: 家の光会館 7F 大会議室 / 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 ※飯田橋レインボービルの隣のビルです
定 員: 30名(予定) ※(A)にご参加頂いた先生方は、(B)も聴講頂けます
B)Web配信講義 配信期間: 2023年9月8日(金) 9:25 ～ 9月25日(月) 23:00 ※(B)は(A)を編集した動画講義のストリーミング配信
定 員: 250名(予定)

受講料: 13,000円(税込、(A)(B)共に同じ、(A)(B)の何れかをご選択ください。含:講義用テキスト[A4判、モノクロ印刷、約150頁])

対象医: 若手医師(研修医を含む)、他 診療科/呼吸器内科、総合診療科、放射線科、内科、他。

主 催: 呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) URL: <http://kokuuikigazou.kenkyuukai.jp> E-mail: kokuuikigazougayomerukai@medical-ap.jp

後 援(申請中): 日本呼吸器学会 関東支部会

※1)本講義用テキストは、製作に約3週間必要であること等、ご講義時のスライドと若干相違が生じることがございます。

※2)本ご講義の録画、録音等は、不可とさせていただきます。 ※3)(1)(2)に関し、ご理解とご了承頂きますようお願い申し上げます。(文責:土田)

【趣旨】CT や MRI など様々な画像機器が進歩・普及した今日でも、胸部単純 X 線写真は簡便・低コスト・低被曝かつ豊富な情報量を有する点で、臨床で最も汎用されている。単純写真の読影は一朝一夕に習得できるものではないが、その読影法を理論づけて学ぶ機会は限られている。我々は呼吸器疾患の分野で臨床、教育に携わってきた者として、胸部単純写真のエッセンスを若い世代に伝えたいと思いこの会を立ち上げた。Part-1 では、胸部単純写真読影の基礎と実践について講義を行う。HRCT の解析法を学び応用する事が呼吸器疾患の診断学では不可欠であり Part-2 において取り上げる。さらに、今回は Part-3 に「画像所見から考える胸部疾患」と題して3名の演者による様々な疾患の画像診断を展開する。「B) Web 配信講義」を準備し、繰り返し学習することで、呼吸器診断学のレベルアップを目標に掲げる。

代 表: 氏田 万寿夫(立川メディカルセンター 立川総合病院 放射線科 主任医長)

徳田 均(JCHO東京山手メディカルセンター 呼吸器内科)

【プログラム】

開会の辞 9:25-9:30 徳田 均 先生(KGY代表)

Part.1 胸部単純写真の所見の成り立ちと異常陰影の読影

- ① 9:30-10:15 (45分) 「胸部単純 X 線写真でどこまで読めるか/系統的読影法」
演者: 角 勇樹 先生 東京医科歯科大学 呼吸器・神経系解析学 教授
- ② 10:20-11:05 (45分) 「胸部単純X線写真 -気づきたい!この所見-」
演者: 室田 真希子 先生 香川大学医学部放射線医学講座 講師
- ③ 11:10-11:55 (45分) 「仮無気肺の成り立ちと読影 ～単純X線とCTを対比させながら」
演者: 楠本 昌彦 先生 国立がん研究センター中央病院 副院長・放射線診断科 科長

お 昼 11:55-12:35 / 40分 ※お弁当とお茶をご用意します。

Part.2 HRCTの読影の基礎と実践

- ④ 12:35-13:20 (45分) 「小葉を基礎とした読影法の原理、各パターンの典型例」
演者: 徳田 均 先生 JCHO 東京山手メディカルセンター 呼吸器内科
- ⑤ 13:25-14:10 (45分) 「肺結節のCT診断の基本 ～悪性と良性の鑑別点」
演者: 楠本 昌彦 先生 国立がん研究センター中央病院 副院長・放射線診断科 科長

Part.3 画像所見から考える胸部疾患

- ⑥ 14:20-15:05 (45分) 「空洞・う肺性肺疾患の画像診断」
演者: 氏田 万寿夫 先生 立川メディカルセンター 立川総合病院 放射線科 主任医長
- ⑦ 15:10-15:55 (45分) 「画像パターンに基づく呼吸器感染症の画像診断」
演者: 芦澤 和人 先生 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学 教授
- ⑧ 16:00-16:45 (45分) 「肺血管陰影を読み解く」
演者: 栗原 泰之 先生 聖路加国際病院 放射線科 部長

閉会の辞 16:45-16:50 氏田 万寿夫 先生(KGY代表)

【参加の申込み要領】

※本会サイト(URL: <http://kokuuikigazou.kenkyuukai.jp>)もご覧頂ければ幸甚に存じます。

- ① 受講をご希望の方は、下記(1)～(4)をご明記の上、E-mail: kokuuikigazougayomerukai@medical-ap.jp へご連絡ください。
- ② 受講希望のご連絡を頂き次第、本会事務局より、受講料の振込み口座などを記した「ご案内状」を、下記(4)のE-mail宛にお送り致します。
- ③ 正式なお申込みは、②「ご案内状」をご確認頂き、受講料の入金をご確認させて頂きました後です。その後、受講票などをお送り致します。
※早い時期に、定員に達すると予想され、ご希望に副えない場合もございます。ご容赦ください。

□「呼吸器画像が読めるようになる会(KGY) 第11回教育セミナー」(A:2022/8/20・B:2022/9/1～9/19)の参加を希望いたします。

◇ご希望頂く講義形式を 必ずお教え下さい。 A) 会場講義 B) Web配信講義	(1) 参加者氏名/フリガナ	(2) 所属施設・所属科(並びに、初期研修医・後期研修医・専門医・その他、…)
	(3) 郵便番号・ご住所・お電話番号 ※注1)「受講票」、「領収証」、並びに「講義用テキスト」のご送付先となります。 ※注2) 特に、「講義用テキスト」の送付の折、お電話番号が必要となります。	
	(4) 連絡先E-mail	

【お問合せ】呼吸器画像が読めるようになる会 事務局: 土田 謙二 E-mail: kokuuikigazougayomerukai@medical-ap.jp TEL: 047-360-0802, 080-1156-6062